

1

一体化へ向かう世界、近世社会の成立(1)

学習1 ルネサンスと宗教改革

- 東ヨーロッパでは、東ローマ帝国(ビザンツ帝国)がギリシア正教を国教とし、中央集権的な政治を行っていました。
- ローマ教皇(法皇)を首長とするカトリック教会は西ヨーロッパ諸国と結び付きを強め、東ローマ帝国と争いました。
- キリスト教の聖地エルサレムがイスラム勢力の支配下になると、11世紀の末、ローマ教皇(法皇)はエルサレム奪回のため、十字軍の派遣を西ヨーロッパ各国の王などによびかけました。
- 十字軍の遠征により、東方との交流が増えたヨーロッパでは、イスラム文化のほか、古代ギリシアやローマの文化への関心が高まり、自由にいきいきと人間性を表現しようとするルネサンスという運動が生まれました。
- 16世紀にローマ教皇が贖宥状(免罪符)という札を販売して資金集めを行うと、ルターやカルヴァンはこれを批判し、宗教改革を始め、聖書の教えのみを信じる、プロテスタントとよばれる宗派が生まれました。一方、カトリック教会はイエズス会をつくり、宣教師をアジアなどへ派遣して、布教活動を行いました。

▼様々な美術作品

絵画…「最後の晚餐」、「モナ＝リザ」
(レオナルド＝ダ＝ヴィンチ)、
「春」
(ボッティチェリ)
「最後の審判」
(ミケランジェロ)
彫刻…ダヴィデ像
(ミケランジェロ)

※ルネサンスでは、美術だけでなく天文学や地理学などの科学も発達しました。中国からイスラム商人を経て伝わった活版印刷術は、聖書や学問の普及に大いに貢献しました。

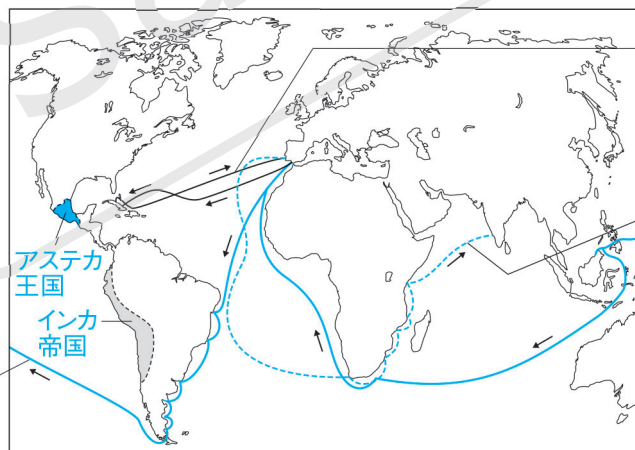
▼コロンブス

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

学習2 大航海時代とヨーロッパの海外進出

▼マゼラン

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。



▼ヴァスコ＝ダ＝ガマ

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

- 15世紀後半、キリスト教の布教や、アジアの香辛料(こうしんりょう)などを得るためにヨーロッパ人は新航路の開拓に乗り出しました(大航海時代)。
- コロンブスは1492年にスペインの援助を受け、インドをめざして大西洋を西に航海し、アメリカ大陸付近の島に到達しました。
- ポルトガルの航海者ヴァスコ＝ダ＝ガマは、アフリカ南端の喜望峯(きぼうほう)をまわって、1498年にインドに到達し、ヨーロッパとインドが海路でつながりました。

▼インカ帝国のマチュピチュ遺跡

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

□スペインのマゼランの船隊は、1522年に初めて世界一周を果たしました。

□アメリカ大陸にはアステカ王国やインカ帝国が栄えていましたが、スペインはこれらを滅ぼして**植民地**としました。鉱山などで働かせていた先住民が伝染病や過酷な労働によって激減すると、アメリカの人々を奴隷としてアメリカ大陸に連れてきました。アメリカ大陸からは砂糖や銀がヨーロッパへ、ヨーロッパからは武器や雑貨がアメリカ大陸へ輸出されました(**三角貿易**)。

学習3 ユーラシア大陸と海でつながる世界

□東ローマ帝国を征服したオスマン帝国は、16世紀のスレイマン1世のときに最盛期をむかえました。そのころイラン高原でサファヴィー朝がおこり、北インドではムガル朝がおこりました。サファヴィー朝のアッバース1世はヨーロッパ諸国と外交関係などを結びました。

□中国では朱元璋(洪武帝)が明を建国し、元(モンゴル)を北に迫りました。洪武帝は官僚になるための試験制度(科擧)を整えました。永楽帝は東南アジアなどに鄭和を派遣し朝貢を促しました。

□李成桂が建国した朝鮮では独自の文化が発展し、ハングルという文字が使われました。

□イギリスやオランダ、フランスは東インド会社を設立しました。

学習4 ヨーロッパ人との出会い

□ポルトガルやスペインが東アジアでも貿易を行うようになりました。1543年、種子島(鹿児島県)に流れ着いたポルトガル人により、日本に鉄砲が伝えられました。新しい武器である鉄砲は、堺(大阪府)や国友(滋賀県)で大量生産され、戦国大名たちの戦い方は大きく変わり、足軽鉄砲隊が戦いの中心となりました。

□ポルトガル人やスペイン人は南蛮人とよばれていたもので、かれらとの貿易を南蛮貿易といいます。南蛮貿易では、中国の生糸や絹織物のほか、西洋の鉄砲、火薬、時計、ガラス製品などが日本にもたらされました。日本は主に石見銀山などで大量生産された銀を輸出しました。

□1549年、イエズス会の宣教師フランシスコ＝ザビエルが鹿児島に来航してキリスト教を日本に伝えました。

□貿易から利益を得るために、キリスト教を保護したり、自らキリスト教徒になったりする大名(キリシタン大名)も現れました。

□キリシタン大名の大友氏・大村氏・有馬氏は、4人の少年使節をローマ教皇のもとに派遣しました(天正遣欧使節)。

▼堺の鉄砲鍛冶

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

▼鉄砲



▼フランシスコ＝ザビエル

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

▼天正遣欧使節

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

※天正遣欧使節は、ヨーロッパで大歓迎を受けましたが、8年後に帰国したときには、宣教師の追放が始まっていました。

確認問題

1 ●年表で時代の流れをつかもう● ()にあてはまる語を書きなさい。

時代	世紀	年代	できごと	中国
平安時代	11	1096	第1回(①)が派遣される	宋
			イタリアの都市でルネサンスが始まる	元
室町時代 戦国時代	15	1453	(②)帝国が東ローマ(ビザンツ)帝国をほろぼす	明
		1492	(③)がアメリカ大陸付近に到達する	
		1498	(④)がインド航路を発見する	
	16	1517	ルターがドイツで(⑤)改革を始める	
		1522	(⑥)の一行が世界一周に成功する	
		1541	カルヴァンがスイスで(⑤)改革を始める	
		1543	(⑦)人が日本に鉄砲を伝える	
			南蛮貿易がさかんになる	
		1549	フランシスコ・ザビエルが日本に(⑧)教を伝える	
		1582	大友・大村・有馬氏が少年使節をローマ教皇のもとへ送る	
安土・桃山時代				

① []

② []

③ []

④ []

⑤ []

⑥ []

⑦ []

⑧ []

2 ●一問一答● 次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) 中世のヨーロッパで大きな力を持ったカトリック教会の首長を何というか。
- ☐ (2) 14・15世紀のヨーロッパでさかんになった、古代のギリシア・ローマの文化を学び直す学問や芸術の動きを何というか。
- ☐ (3) イギリス、フランス、オランダがアジアの香辛料や鉱産資源を求めるために設立した会社を何というか。
- ☐ (4) カトリック教会が財政難を打開するために、これを買えば罪が許されると説いて、民衆に売りつけたものは何か。
- ☐ (5) 「抗議する人」という意味で、各地に新しい教会をつくり、カトリックと激しく対立した人々を何というか。
- ☐ (6) 外国人によって支配、開発される地域を何というか。
- ☐ (7) カトリック教会が勢力を取り戻すために結成し、アジアや中南アメリカでの海外布教に力を入れたキリスト教団体を何というか。
- ☐ (8) キリスト教を保護し、自らも信者となった大名を何というか。
- ☐ (9) 平戸や長崎などで行われ、ヨーロッパの鉄砲・火薬や中国産の生糸、絹織物などが輸入され、主に銀が輸出された貿易を何というか。

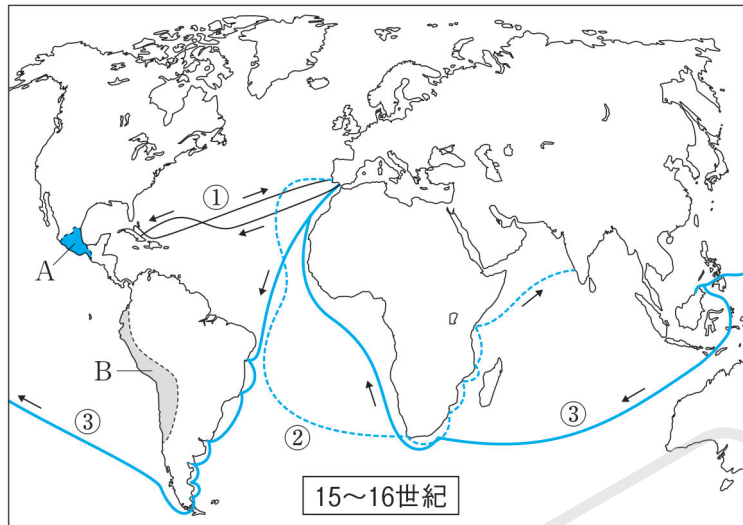
大名

貿易

基本問題

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中の①・②の航路を発見したのはだれか。
- (2) ③の航路を通して世界一周を果たしたのはだれの船隊であったか。
- (3) 15世紀にA・Bで栄えた国の名を書きなさい。
- (4) 16世紀にA・Bの国をほろぼした国を書きなさい。



- (5) 16世紀にイラン高原に成立し、ペルシア文化の伝統を受け継いで独自のイラン文化を発展させた王朝を何というか。

1

(1)	①	
(2)	②	
(3)	A	
(4)	B	
(5)		

2 右の絵を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 右の絵はスペイン人やポルトガル人との貿易の様子である。スペイン人やポルトガル人は何とよばれていたか。
- (2) (1)との貿易を何というか。
- (3) (2)の貿易の、日本からの輸出品を、次のア～エから選びなさい。
- ア 銀 イ 火薬・鉄砲
ウ 生糸 エ 絹織物
- (4) (2)が行われた港を、次のア～エから2つ選びなさい。

- ア 平戸 イ 神戸
ウ 横浜 エ 長崎

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

2

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

3 右の絵を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 何をつくっている絵か。
- (2) (1)はどの国から日本に伝えられたか。国名を書きなさい。
- (3) (1)がつくられた都市を、次のア～エから選びなさい。
- ア 長崎 イ 堺
ウ 鹿児島 エ 京都

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

3

(1)	
(2)	
(3)	

練習問題

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

①ローマ帝国が分裂したあと、多くの国が成立した。キリスト教は各国の王や貴族などと結び、大きな力を持った。西ヨーロッパでは、ローマ教皇を首長とする()が人々を精神的に支えるようになった。

一方、②イスラーム帝国は、西アジアからイベリア半島にまで広がり、11世紀にはキリスト教の聖地もイスラーム勢力の支配下に入った。ローマ教皇は③十字軍の派遣をよびかけ、④イスラーム教とキリスト教の対立が続いた。

- (1) 文中の()にあてはまる語句を書きなさい。
 □(2) 下線部①で5世紀にはろんだ国の名前を書きなさい。
 □(3) 下線部②の首都はどこか。次のア～エから選びなさい。

ア アテネ イ ローマ ウ 長安 エ バグダード

- (4) **表現力** 下線部③で、ローマ教皇が十字軍を派遣した理由を簡潔に書きなさい。
 □(5) 十字軍の遠征によって、イスラーム世界からヨーロッパにもたらされたものを、次のア～キから3つ選びなさい。

ア 印刷の技術 イ 水墨画 ウ 絹織物 エ 羅針盤
 オ 火器 カ 銅銭 キ 陶磁器

- (6) 下線部④の教典を何というか。

(7) 右下の地図は、十字軍が派遣されたころの地図である。次の①～③の問いに答えなさい。

- ① 地図中に **斜線** で表されている地域は、どの宗教の勢力の支配下にあったか。

- ② 地図中のAの地域を支配していた国を何というか。

- ③ 地図中の●の都市はキリスト教、ユダヤ教、イスラーム教などの聖地である。この都市名を、次のア～ウから選びなさい。

ア メッカ イ イエルサレム ウ ヴェネチア



1

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	①
	②
	③

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

14世紀ごろ、①教会の教えや古いしきたりにとらわれず、人間性を尊重する新しい文化が、東ローマ帝国(ビザンツ帝国)やイスラーム世界との貿易で栄えていた(①)で始まり、ヨーロッパ各地に広まった。16世紀になると、ローマ教皇が(②)という札を売り出し、資金集めをするようになったのを見て、②キリスト教を改革する運動が始まった。

- (1) 文中の①には国名、②にはあてはまる語句を書きなさい。
 □(2) 下線部①を何というか。
 □(3) 下線部②を何というか。
 □(4) 下線部③で、「信仰のよりどころは聖書のみ」と唱えたドイツ人はだれか。

2

(1)	①
	②
(2)	
(3)	
(4)	

3 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

15世紀になると、ヨーロッパでは、^①新しい航路を発見し、アジアと直接交易しようとする動きがおこった。^②ポルトガルは15世紀末にアフリカの南端をまわって、(①)に到達し、^③スペインは南北アメリカ大陸へ侵略を強めた。ポルトガル・スペインは、世界各地に植民地を築き、ばく大な利益をあげた。

16世紀になると、^④カトリック教会を批判し(②)という宗派が生まれ、両者のあいだで争いが起こるようになった。

- (1) 文中の①・②にあてはまる語句を書きなさい。
- (2) **表現力** 下線部①について、ヨーロッパの国々が航路の開拓に乗り出したのはなぜか。「香辛料」という語句を使って簡潔に書きなさい。
- (3) 下線部②がアジア貿易の拠点とした場所を、次のア～ウから選びなさい。
- ア インドのゴア イ 中国のマカオ
- ウ フィリピンのマニラ
- (4) 下線部③について、次の問いに答えなさい。
- ① 右上の写真の遺跡を何というか。
- ② ①をつくった国を何というか。
- (5) **表現力** 下線部④がイエズス会をつくった目的を「カトリック教会」という語句を使って簡潔に書きなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

3

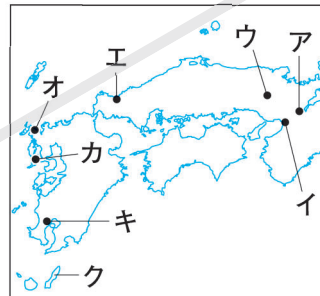
	①	
(1)	②	
(2)		
(3)		
(4)	①	
	②	帝国
(5)		

4 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

1543年、ポルトガル人を乗せた船が、暴風雨のために^①九州の地に流れ着き、鉄砲が日本に伝えられた。やがてヨーロッパの商船が、^②毎年平戸や長崎に来て貿易をするようになった。また、1549年には、^③イエズス会の宣教師が来て、キリスト教を伝え、九州各地の大名は宣教師の布教活動を許可し、自ら^④キリスト教信者になる大名も現れた。

- (1) 下線部①について、次の問いに答えなさい。
- ① 下線部①の島の名前を書きなさい。
- ② ①の場所を資料1のア～クから選びなさい。
- (2) 下線部②について、日本がヨーロッパに輸出したものを、次のア～エから選びなさい。
- ア 絹織物 イ 鉄砲
- ウ 銀 エ 火薬
- (3) 下線部③について、次の問いに答えなさい。
- ① 下線部③が着いた県の名称を書きなさい。
- ② ①の場所を資料1のア～クから選びなさい。
- ③ 下線部④にあてはまる資料2の人物の名を書きなさい。
- (4) 下線部④を何というか。

資料1



資料2

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

4

	①	
(1)	②	
(2)		
(3)	①	
	②	
	③	
(4)		